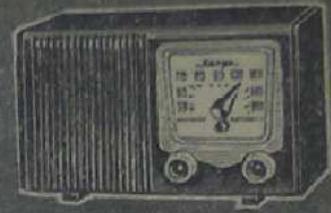


部屋ごとのラジオ



SS-56型の機構

小型ラジオとしての56型

いままでの棚や、たんすの上に置きつ放しにしておく時代とは違って最近のラジオは種々のダイヤルをまわすためにもすぐ手の伸ばせる場所に自由に置き換えられ、しかもどこに置いてもその環境に調和するようなデザインが要望されてきました。この56型はこれらの条件を十分に満足させており、しかもインダストリアルデザインの手になるモダンでシツクなデザインを誇っています。どのあたりにでも部屋のマスコットとして重宝がられるものと信じます。

キャビネットにはさきにSS-58ステアールを十分に使用していますので衝撃に対しても非常に強靱にできています。さらにその表面の光沢の美しいことは他のプラスチックやキャビの比ではありません。その大きさは250mm X 150mm X 120mm

一室一台のラジオの普及を目指す当社では新しくルームラジオとして全く小型軽量な、しかも性能のよいコンニースーパーを発表しました。

全重量1.9kgで現在の国産セットの中でも最小のものといえます。う。

その正面右半部ダイヤル面バックのクリム色パール塗装はキャビネットの色調とよく調和してダイヤル文字を美しく浮き立たせています。

トランスレス

欧米での小型ラジオはいまやトランスレス回路が常識になっています。これはこの回路の使用によりトランスがはぶけて重さが軽量になるとともに相当スペースにゆとりができるからです。さらに消費電力が少なくてすむということも、電力事情の悪い日本では大きな特長といえます。

しかもトランスレス回路についてはいままでと全く問題になつていないいろいろな障害も最近の真空管工業の発展と電解コンデンサーの技術の進歩に伴いほとんど考えられなくなつてきました。

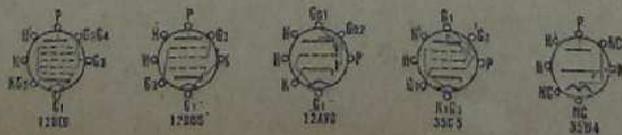
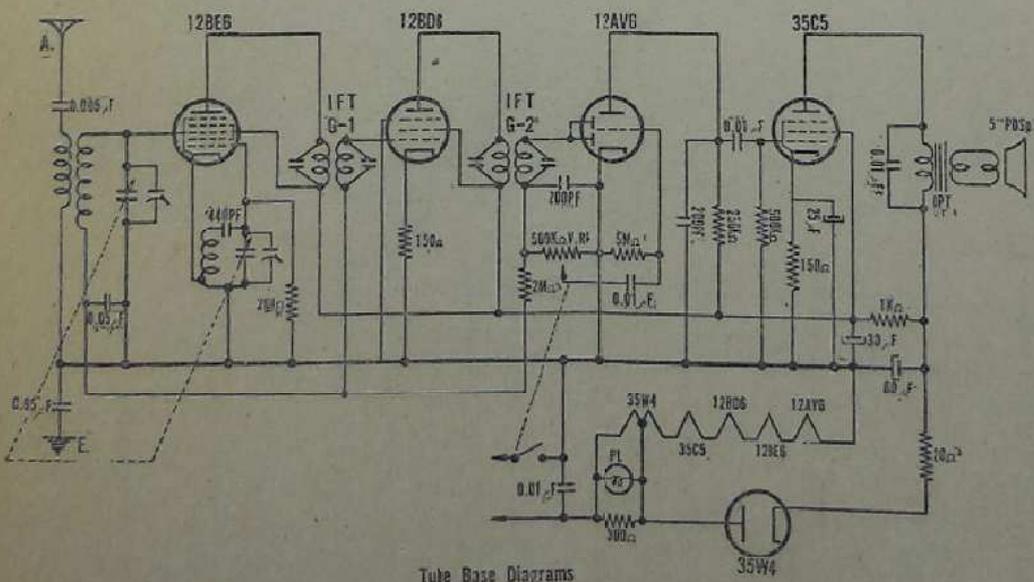
このSS-56型は既に現在アメリカに輸出されて非常に好評を博しており、その真空管をフルに活かした安定性のある回路方式、必要にして十分なる諸性能は大なる自信をもつて皆さまにおすすめてあげたいと信じます。

トランスレス用真空管

真空管には最新型のトランスレス用ミニアチニア管を使用しています。これは現在普通五球スーパーセットに好評の6.3Vミニアチニア管とヒーターが異なるだけで全く

同じ性能を有する12BE6・12BD6・12AV6トランスレス用として設計された低電圧で働くビーム出力管6CS 整流管6W4を使用しています。その性能・感度共にトランス方式の一般回路のセットと比べてなんら遜色するところはありませぬ。しかもこの種レス用真空管はトランスレス用

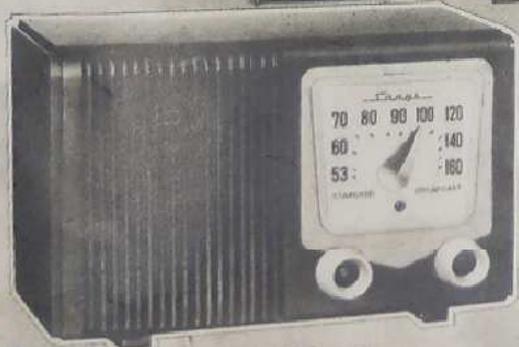
第一図 SS-56型配線図



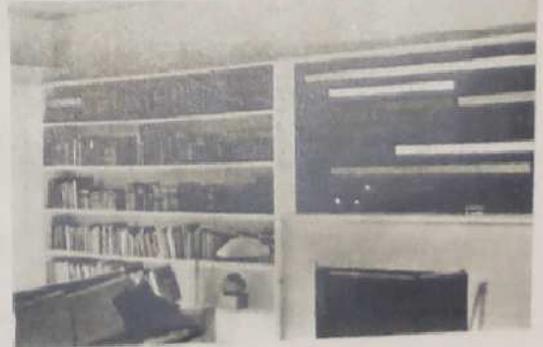
部屋ごとにおすすめぐださい!



- セールス・ポイント
- ① コーナーソファの愛称による心しい木製アクセントが特徴です
 - ② 2台目のラジオとして部屋ごとにおすすめ願える価格です
 - ③ トランスレス用MT管を使用しています。



SS-56型
5球・プラスチック製
コーナーソファ
現金値 6,300円



サンヨーラジオ

